

グローバル・プロスペクティブ・ファンド ＜愛称 イノベーティブ・フューチャー＞

運用報告書（全体版）

第6期（決算日 2025年5月20日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申しあげます。

「グローバル・プロスペクティブ・ファンド」は、2025年5月20日に第6期の決算を行ないましたので、期中の運用状況をご報告申しあげます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申しあげます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	2019年6月28日から原則無期限です。
運用方針	主として、日本を含む世界の金融商品取引所に上場されている、破壊的イノベーションを起こし得るビジネスを行う企業の株式（預託証書を含みます。）を投資対象とする投資信託証券（投資信託または外国投資信託の受益証券（振替投資信託受益権を含みます。）および投資法人または外国投資法人の投資証券をいいます。）の一部、またはすべてに投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要運用対象	「日興AMARKディスラプティブ・イノベーション・ファンド クラスA」円建投資証券 「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券 上記の投資信託証券を主要投資対象とします。
組入制限	投資信託証券、短期社債等、コマーシャル・ペーパーおよび指定金銭信託以外の有価証券への直接投資は行ないません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎決算時、原則として分配対象額のなかから、基準価額水準、市況動向などを勘案して分配を行なう方針です。 ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行なわないこともあります。

日興アセットマネジメント株式会社

<644730>

東京都港区赤坂九丁目7番1号

www.nikkoam.com/

2025年9月1日、日興アセットマネジメント株式会社は
「アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社」に社名変更します。
社名変更後URL : www.amova-am.com

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号：0120-25-1404
午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

【運用報告書の表記について】

- 原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	債券組入比率				投資信託券率	純総資産額
		税分	込配み金	期騰	中落率		
2期(2021年5月20日)	円 20,724		円 0	% 70.6		% 一	% 99.0 百万円 817,356
3期(2022年5月20日)	10,416		0	△49.7		—	99.1 331,453
4期(2023年5月22日)	10,075		0	△ 3.3		—	99.0 304,175
5期(2024年5月20日)	13,447		0	33.5		0.0	99.2 365,552
6期(2025年5月20日)	16,794		0	24.9		0.0	99.2 348,724

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指標はございません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	債券組入比率		投資信託券率	純総資産額
		騰落率	率		
(期首) 2024年5月20日	円 13,447		% 一	% 0.0	% 99.2
5月末	12,962	△ 3.6		0.0	99.1
6月末	13,652	1.5		0.1	99.1
7月末	13,230	△ 1.6		0.0	99.1
8月末	12,608	△ 6.2		0.0	99.0
9月末	13,253	△ 1.4		0.1	99.2
10月末	14,411	7.2		0.1	98.9
11月末	16,843	25.3		0.1	99.1
12月末	17,945	33.4		0.0	98.7
2025年1月末	19,019	41.4		0.1	98.9
2月末	16,300	21.2		0.0	98.9
3月末	14,657	9.0		0.0	99.0
4月末	14,753	9.7		0.1	99.1
(期末) 2025年5月20日	16,794	24.9		0.0	99.2

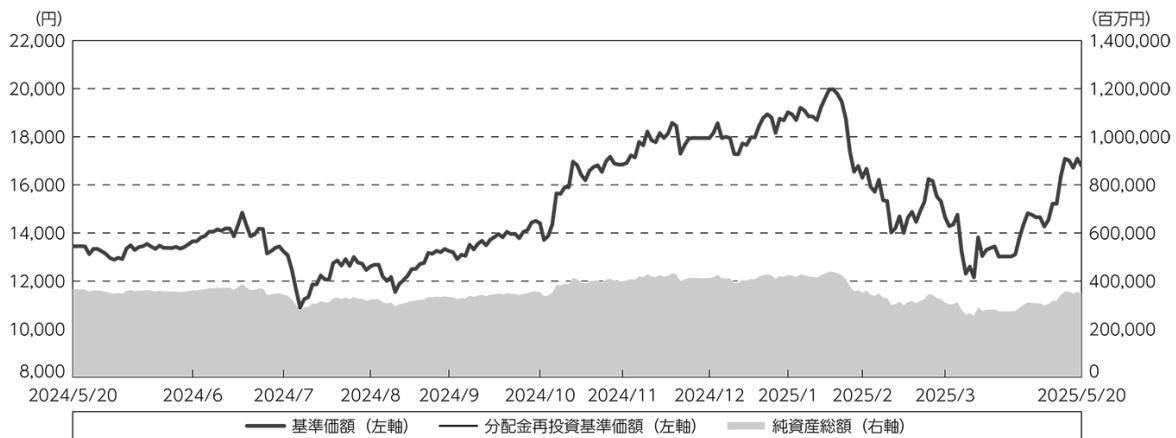
(注) 謄落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

○運用経過

(2024年5月21日～2025年5月20日)

期中の基準価額等の推移



期 首：13,447円

期 末：16,794円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率： 24.9% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額は、期首(2024年5月20日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指標が存在しないため、ベンチマークおよび参考指標を設定しておりません。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、日本を含む世界の金融商品取引所に上場されている、破壊的イノベーションを起こし得るビジネスを行なう企業の株式(預託証書を含みます。)を投資対象とする投資信託証券に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行なっております。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・人工知能(AI)や半導体への期待を背景に、米国を中心に先進国の株式市場が好調に推移したこと。
- ・期間末にかけて情報技術セクターなどが反発して市場全体が急速に回復したこと。
- ・暗号資産市場の上昇が関連企業の追い風となったこと。

<値下がり要因>

- ・米国政権による関税政策の発表を受けて、株式市場が不安定になったこと。
- ・一部の保有銘柄で、企業収益が市場予想を下回るなど苦戦したこと。
- ・ヘルスケアセクターなど金利感応度の高い保有銘柄にとって市場環境が逆風となったこと。

投資環境

(株式市況)

期間中の世界の株式市場は、ボラティリティ（変動性）が高まりました。2024年8月に、米国の経済指標が市場予想を下回ったことや円が急上昇したことなどを受けて市場は乱高下し、高利回り投資に対する売り圧力が強まると下落しました。しかし、米国連邦準備制度理事会（FRB）が9月に利下げを実施して他の主要中央銀行に続くと、株式市場はほぼ全域で上昇しました。その後も、ボラティリティが高まったものの、米国の大統領選挙を受けて規制緩和や税負担の軽減が予想されるなか、市場全体にとって好ましい環境が期待されたことから上昇しました。しかし2025年に入ると、米国政権による追加関税の発表が市場全体の売りにつながり、中国の報復関税実施によって状況はさらに悪化しました。こうした困難な状況を受けて、期間中はディフェンシブ（景気動向に左右されにくい）セクターが相対的に善戦しました。

(国内短期金利市況)

無担保コール翌日物金利は、期間の初めの0.08%近辺から、2024年7月と2025年1月の日銀金融政策決定会合において追加利上げが決定されたことなどを受けて、0.48%近辺で期間末を迎えました。

国庫短期証券（T-B）3ヶ月物金利は、期間の初めの0.04%近辺から、日銀による利上げなどを受けて、0.37%近辺で期間末を迎えました。

(為替市況)

期間中における主要通貨（対円）は、右記の推移となりました。



当ファンドのポートフォリオ

(当ファンド)

当ファンドは、収益性を追求するため、「日興AM ARKディスラプティブ・イノベーション・ファンド クラスA」円建投資証券を高位に組み入れ、「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券への投資を抑制しました。

(日興AM ARKディスラプティブ・イノベーション・ファンド クラスA)

期間中の投資行動としては、がん治療へのアプローチ方法に革命をもたらしているテンパスA I（医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス）を新規に組み入れました。A Iの力を活かした最先端のデータプラットフォームによって大量の患者データを分析し、それを用いて個々の患者の治療効果を予測することができます。この強力なツールを医師に提供することにより、より患者個人に合わせた治療選択肢を実現し、がん患者の治療成果の向上に貢献しています。

また、アマゾン・ドット・コム（一般消費財・サービス流通・小売り）を新規に組み入れました。同社は、自律型電動物流への投資および活用を進めており、eコマースのカーボン・フットプリント（商品やサービスのライフサイクルを通して排出される温室効果ガスの排出量をCO₂に換算したもの）を低減しています。小売売上全体に占めるeコマースの割合が高まるなか、こうした低減はますます重要になるとみられます。

その他、ギットラボ（ソフトウェア・サービス）を新規に組み入れました。A Iコーディング・エージェントやA Iコーディング・アシスタントがソフトウェアの普及につながるなか、開発・セキュリティ・運用の3つの領域を統合したプラットフォームは、エージェントを作成・調整しつつ、作成したソフトウェアを管理するうえで優位な立ち位置にあると考えています。こうした流れを受けて同社のA I製品はすでに好調さを示しており、コード管理ツールを単一のプラットフォームに集約しようとする企業の追い風を引き続き受けています。

一方、ユニティ・ソフトウェア（ソフトウェア・サービス）を全売却しました。当ファンドでは、ゲームおよび非ゲーム分野の両方の事業を有望視して保有していましたが、より多くのリソースと取り組みをゲーム事業に集中させていることを受けて、保有を解消しました。

ズーム・コミュニケーションズ（ソフトウェア・サービス）も全売却しました。無料アカウントから有料アカウントへの誘導に苦戦していることや、ドキュメント作成ツールの提供開始遅延などから、評価スコアを引き下げました。

(マネー・アカウント・マザーファンド)

運用の基本方針に従い、国庫短期証券の購入や現先取引、コール・ローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

分配金

分配金は、基準価額水準、市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第6期
	2024年5月21日～ 2025年5月20日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	6,878

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの收益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

(当ファンド)

引き続き、「日興AMARKディスラプティブ・イノベーション・ファンド クラスA」円建投資証券を原則として高位に組み入れ、「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券への投資を抑制する方針です。

(日興AMARKディスラプティブ・イノベーション・ファンド クラスA)

引き続き、主として日本を含む世界の金融商品取引所に上場されており、破壊的イノベーションを起こし得るビジネスを行なう企業の株式(預託証書を含みます。)に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。

株式の銘柄選定にあたっては、破壊的イノベーションに関連するテーマを幅広く調査し、社会課題解決への寄与という観点を加味して投資対象銘柄を選別していく方針です。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

(マネー・アカウント・マザーファンド)

引き続き、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なう方針です。主要投資対象は、わが国の国債および格付の高い公社債とし、それらの現先取引なども活用する方針です。また、コール・ローンや金銭信託などに投資することもあります。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願ひ申しあげます。

○ 1万口当たりの費用明細

(2024年5月21日～2025年5月20日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	円 128	% 0.858	(a) 信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率
(投信会社)	(25)	(0.165)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(99)	(0.660)	運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
(受託会社)	(5)	(0.033)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他の費用	1	0.005	(b) その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監査費用)	(1)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印刷費用等)	(0)	(0.001)	印刷費用等は、法定開示資料の印刷に係る費用、運用において利用する指数の標章使用料など
合計	129	0.863	
期中の平均基準価額は、14,969円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

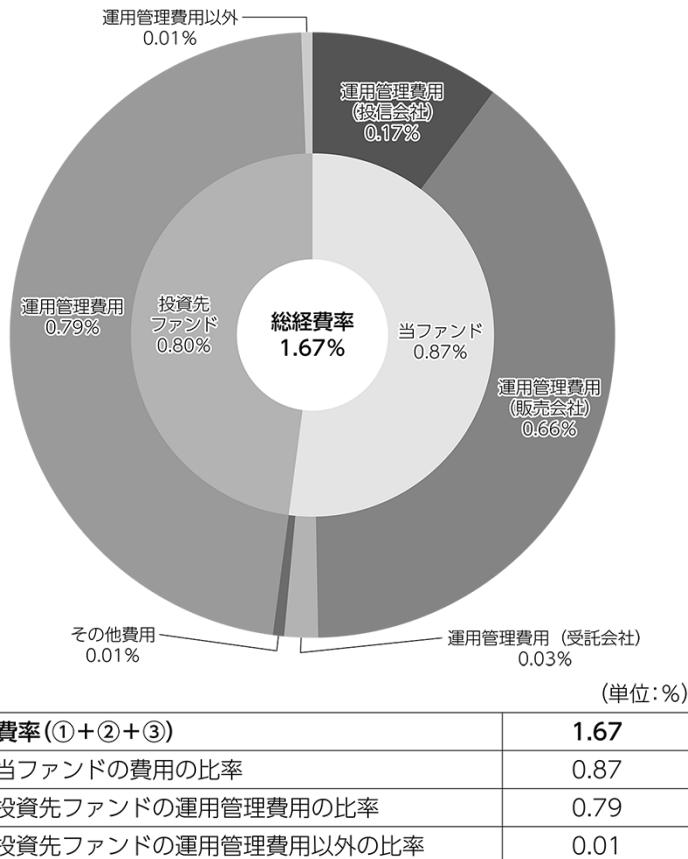
(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注) この他にファンドが投資対象とする投資先においても信託報酬等が発生する場合もあります。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.67%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 「その他費用」には保管費用が含まれる場合があります。なお、「その他費用」の内訳は「1万口当たりの費用明細」にてご確認いただけますが、期中の費用の総額と年率換算した値は一致しないことがあります。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（親投資信託を除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2024年5月21日～2025年5月20日)

投資信託証券

銘柄	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
国内 日興AM ARKディスラプティブ・イノベーション・ファンドクラスA	千口 —	千円 —	千口 63,035	千円 103,024,105

(注) 金額は受け渡し代金。

○利害関係人との取引状況等

(2024年5月21日～2025年5月20日)

利害関係人との取引状況

<グローバル・プロスペクティブ・ファンド>

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
		B A	% —		D C	% 100.0
投資信託証券	百万円 —	百万円 —	% —	百万円 103,024	百万円 103,024	% 100.0
金銭信託	116	116	100.0	116	116	100.0

<マネー・アカウント・マザーファンド>

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三井住友信託銀行株式会社です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況（2024年5月21日～2025年5月20日）

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2024年5月21日～2025年5月20日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2025年5月20日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘 柏	期首(前期末) 口 数	当 期 末		
		口 数	評 価 額	比 率
日興AM ARKディスラプティブ・イノベーション・ファンド クラスA	千口 258,539	千口 195,504	千円 345,827,754	% 99.2
合 計	258,539	195,504	345,827,754	99.2

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

親投資信託残高

銘 柏	期首(前期末) 口 数	当 期 末	
		口 数	評 価 額
マネー・アカウント・マザーファンド	千口 237,562	千口 237,562	千円 238,488

(注) 親投資信託の2025年5月20日現在の受益権総口数は、417,474千口です。

○投資信託財産の構成

(2025年5月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資証券	千円 345,827,754	% 98.0
マネー・アカウント・マザーファンド	238,488	0.1
コール・ローン等、その他	6,709,260	1.9
投資信託財産総額	352,775,502	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年5月20日現在)

項目	当期末
(A) 資産	円
コール・ローン等	352,775,502,297
投資証券(評価額)	4,796,418,724
マネー・アカウント・マザーファンド(評価額)	345,827,754,811
未収入金	238,488,565
未収利息	1,912,776,162
(B) 負債	64,035
未払解約金	4,050,933,341
未払信託報酬	2,478,127,759
その他未払費用	1,560,968,733
(C) 純資産総額(A-B)	11,836,849
元本	348,724,568,956
次期繰越損益金	207,644,759,138
(D) 受益権総口数	141,079,809,818
1万口当たり基準価額(C/D)	207,644,759,138口
	16,794円

(注) 当ファンドの期首元本額は271,842,377,351円、期中追加設定元本額は2,296,230,490円、期中一部解約元本額は66,493,848,703円です。

(注) 1口当たり純資産額は1.6794円です。

○損益の状況 (2024年5月21日～2025年5月20日)

項目	当期
(A) 配当等収益	円
受取利息	13,566,944
(B) 有価証券売買損益	13,566,944
売買益	72,323,564,339
売買損	87,331,749,452
(C) 信託報酬等	△ 15,008,185,113
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 3,072,724,262
(E) 前期繰越損益金	69,264,407,021
(F) 追加信託差損益金	△ 22,406,287,606
(配当等相当額)	94,221,690,403
(売買損益相当額)	(30,547,654,292)
(G) 計(D+E+F)	(63,674,036,111)
(H) 収益分配金	141,079,809,818
次期繰越損益金(G+H)	0
追加信託差損益金	141,079,809,818
(配当等相当額)	94,221,690,403
(売買損益相当額)	(30,547,654,310)
分配準備積立金	(63,674,036,093)
繰越損益金	112,283,286,535
	△ 65,425,167,120

(注) 損益の状況の中での(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中での(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2024年5月21日～2025年5月20日)は以下の通りです。

項目	2024年5月21日～2025年5月20日
a. 配当等収益(経費控除後)	13,184,200円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	30,547,654,310円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	112,270,102,335円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	142,830,940,845円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	6,878円
g. 分配金	0円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税込み）	0円
----------------	----

○お知らせ

約款変更について

2024年5月21日から2025年5月20日までの期間に実施いたしました約款変更は以下の通りです。

- 当ファンドについて、運用報告書（全体版）は電磁的方法により提供する旨を定めている規定につき、投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に即した記載に変更するべく、2025年4月1日付けにて信託約款の一部に所要の変更を行ないました。（第50条）

その他の変更について

日興アセットマネジメント株式会社は、2025年9月1日よりアモーヴァ・アセットマネジメント株式会社に社名変更します。また、ホームページアドレスも「www.amova-am.com」へ変更となります。

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申しあげます。

種類・項目	日興AM ARKディスラプティブ・イノベーション・ファンド クラスA
	ルクセンブルグ籍円建外国投資法人
運用の基本方針	
基本方針	信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。
主な投資対象	世界の株式（預託証書等を含みます。）を主要投資対象とします。
投資方針	<ul style="list-style-type: none"> ・先進国および新興国の破壊的イノベーションに関連する企業の株式を主要投資対象とします。 ・銘柄選定は個別企業や産業に対する独自の分析に基づいて行なわれます。
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・純資産の5%を超えてUCITSやその他UCIs（ETFを除きます。）への投資は行ないません。 ・原則として、同一発行体が発行する有価証券の組入れは、純資産総額の10%以内とします。 ・借入れ額は、純資産総額の10%以内とします。
収益分配	投資主総会もしくは取締役会の決議で収益分配を行なうことがあります。
ファンドに係る費用	
信託報酬など	純資産総額に対して年率0.8% (国内における消費税等相当額はかかりません。)
申込手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用など	事務管理費用、資産の保管費用、有価証券売買時の売買委託手数料、設立に係る費用、法律顧問費用、監査費用、信託財産に関する租税など。
その他	
投資顧問会社	日興アセットマネジメント アメリカズ・インク
管理会社	日興AMルクセンブルグ・エス・エイ
信託期間	無期限
決算日	原則として、毎年12月末日

◆投資ポートフォリオ

日興AM ARKディスラプティブ・イノベーション・ファンド

2024年12月31日現在

数量／額面	銘柄	通貨	市場価格 (米ドル)	純資産価額に 占める割合 (%)
-------	----	----	---------------	------------------------

公式取引所に上場されている譲渡可能証券

株式				
アルゼンチン				
23,530.00 MERCADOLIBRE INC		USD	40,011,353.20	1.39
			40,011,353.20	1.39
カナダ				
1,231,054.00 SHOPIFY INC - CLASS A		USD	130,897,971.82	4.53
			130,897,971.82	4.53
スウェーデン				
123,433.00 SPOTIFY TECHNOLOGY SA		USD	55,221,455.54	1.91
			55,221,455.54	1.91
スイス				
1,360,290.00 CRISPR THERAPEUTICS AG		USD	53,541,014.40	1.85
			53,541,014.40	1.85
米国				
3,284,019.00 10X GENOMICS INC-CLASS A		USD	47,158,512.84	1.63
406,348.00 ADVANCED MICRO DEVICES		USD	49,082,774.92	1.70
353,574.00 AMAZON.COM INC		USD	77,570,599.86	2.69
3,663,654.00 ARCHIER AVIATION INC-A		USD	35,720,626.50	1.24
2,472,436.00 BEAM THERAPEUTICS INC		USD	61,316,412.80	2.12
1,406,774.00 BLOCK INC		USD	119,561,722.26	4.14
5,569,217.00 CERUS CORP		USD	8,576,594.18	0.30
833,561.00 COINBASE GLOBAL INC-CLASS A		USD	206,973,196.30	7.17
1,940,990.00 DRAFTKINGS INC-CL A		USD	72,204,828.00	2.50
305,381.00 EXACT SCIENCES CORP		USD	17,159,358.39	0.59
245,000.00 GILT LAB INC-CL A		USD	13,805,750.00	0.48
277,503.00 ILLUMINA INC		USD	37,082,725.89	1.28
1,953,228.00 INTELLIA THERAPEUTICS INC		USD	22,774,638.48	0.79
18,210.00 INTUIT INC		USD	11,444,985.00	0.40
190,528.00 META PLATFORMS INC-CLASS A		USD	111,556,049.28	3.86
317,124.00 NATERA INC		USD	50,200,729.20	1.74
276,978.00 NVIDIA CORP		USD	37,195,375.62	1.29
4,011,212.00 PACIFIC BIOSCIENCES OF CALIF		USD	7,340,517.96	0.25
1,463,431.00 PAGERDUTY INC		USD	26,722,250.06	0.93
3,194,807.00 PALANTIR TECHNOLOGIES INC-A		USD	241,623,253.41	8.37
1,762,242.00 PINTEREST INC- CLASS A		USD	51,105,018.00	1.77
1,375,484.00 PRIME MEDICINE INC		USD	4,016,413.28	0.13
347,501.00 PURE STORAGE INC - CLASS A		USD	21,346,986.43	0.74
4,590,982.00 RECURSION PHARMACEUTICALS-A		USD	31,035,038.32	1.07
3,690,091.00 ROBINHOOD MARKETS INC - A		USD	137,492,790.66	4.76
3,126,681.00 ROBLOX CORP-CLASS A		USD	180,909,762.66	6.27
2,395,545.00 ROKU INC		USD	178,084,815.30	6.17
1,459,568.00 SCHRODINGER INC		USD	28,155,066.72	0.98
3,229,919.00 SOFI TECHNOLOGIES INC		USD	49,740,752.60	1.72
1,729,031.00 TEMPUS AI INC		USD	58,372,086.56	2.02
647,985.00 TERADYNE INC		USD	81,594,271.20	2.83
620,611.00 TESLA INC		USD	250,627,546.24	8.68
467,203.00 TRADE DESK INC/THE -CLASS A		USD	54,910,368.59	1.90
1,190,298.00 TWIST BIOSCIENCE CORP		USD	55,313,148.06	1.92
3,364,055.00 UIPATH INC - CLASS A		USD	42,757,139.05	1.48
1,640,684.00 UNITY SOFTWARE INC		USD	36,866,169.48	1.28
1,799,732.00 VERACYTE INC		USD	71,269,387.20	2.47
			2,588,667,661.30	89.66
			2,868,339,456.26	99.34
有価証券ポートフォリオ合計			2,868,339,456.26	99.34

◆金融デリバティブ商品

日興AM ARKディスラプティブ・イノベーション・ファンド

2024年12月31日現在

買建	売建	満期日	契約額 (米ドル)	取引相手	未実現評価(損)益 (米ドル)
外国為替先渡契約					
1,654,422,000.00	JPY	10,500,000.00	USD	06/01/25	10,526,990.31
				BBH New York	34,489.62
34,489.62					
外国為替先渡契約合計					
34,489.62					
金融デリバティブ商品合計					
34,489.62					
純資産の要約(米ドル)					
純資産価額に占める割合(%)					
有価証券ポートフォリオ合計			2,868,339,456.26	99.34	
金融デリバティブ商品合計			34,489.62	-	
銀行預金			40,291,463.09	1.40	
その他の資産および負債			(21,171,778.63)	(0.74)	
純資産合計			2,887,493,630.34	100.00	

ポートフォリオの内訳

セクター配分	ポートフォリオに占める割合(%)	純資産に占める割合(%)
インターネット	27.26	27.06
コンピューター・ソフトウェア	22.34	22.21
化粧品	16.27	16.14
金融サービス	8.95	8.89
自動車部品・装置	8.74	8.68
電力・電子機器	5.85	5.82
各種サービス	4.17	4.14
プライベート・エクイティ	2.52	2.50
その他	3.90	3.88
	100.00	99.34

国別配分	ポートフォリオに占める割合(%)	純資産に占める割合(%)
米国	90.25	89.66
カナダ	4.56	4.53
その他	5.19	5.15
	100.00	99.34

◆損益計算書および純資産変動計算書

日興AM ARKディスラプティブ・イノベーション・ファンド

2024年12月31日に終了した会計年度

米ドル

収益

配当金（源泉徴収税控除後）	471,098.11
銀行預金利息	1,205,149.34
運用会社からの払戻	38,917.79
その他の収益	340.65
収益合計	1,715,505.89

費用

運用報酬	20,525,854.67
預託報酬	273,493.20
管理報酬	641,080.99
専門家報酬	160,868.19
取引費用	1,202,609.72
年次税	293,801.19
銀行利息および手数料	51,921.13
名義書換代理人報酬	96,025.62
その他費用	80,061.07
費用合計	23,325,715.78
投資純（損失）	(21,610,209.89)

実現純利益（損失）：

投資	(1,792,968,380.01)
外国為替取引	143,066.92
外国為替先渡契約	261,266.47
当期実現評価損益	(1,814,174,256.51)

未実現評価（損）益の純変動額：

投資	2,145,713,829.87
外国為替先渡契約	34,489.62
運用による純資産の純増加額	331,574,062.98

受益証券申込に係る受取代金

受益証券申込に係る受取代金	94,220,009.44
受益証券払戻に係る純支払額	(739,486,691.93)
期首純資産	3,201,186,249.85

期末純資産

2,887,493,630.34

◆統計情報

日興AM ARKディスラプティブ・イノベーション・ファンド

2024年12月31日現在

日興AM ARKディスラプティブ・イノベーション・ファンド

2024年12月31日現在

純資産価額

USD

2,887,493,630.34

受益証券 1口当たり純資産価額

クラス A EUR*****	EUR	9.55
クラス A JPY	JPY	1,812.50
クラス A USD	USD	12.45
クラス B EUR	EUR	14.61
クラス B SGD	SGD	11.51
クラス B USD	USD	13.20
クラス D EUR	EUR	6.83
クラス D GBP	GBP	6.85
クラス D USD	USD	8.81
クラス U AUD	AUD	15.21
クラス U NZD	NZD	15.52

受益証券口数

クラス A EUR*****		19,582.13
クラス A JPY		215,437,331.96
クラス A USD		23,487,235.78
クラス B EUR		118,215.24
クラス B SGD		4,357,908.72
クラス B USD		339,024.17
クラス D EUR		36,497.84
クラス D GBP		90,999.45
クラス D USD		59,613.05
クラス U AUD		3,326,612.63
クラス U NZD		3,960,095.81

***** 日興AM ARKディスラプティブ・イノベーション・ファンドークラスA EUR受益証券は2024年12月5日に運用を開始した。

マネー・アカウント・マザーファンド

運用報告書

第15期（決算日 2024年10月15日）
(2023年10月13日～2024年10月15日)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2009年10月30日から原則無期限です。
運用方針	公社債への投資により、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要運用対象	わが国の国債および格付の高い公社債を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資は行ないません。 外貨建資産への投資は行ないません。

ファンド概要

主として、わが国の国債および格付の高い公社債に投資を行ない、利息等収益の確保をめざして運用を行ないます。ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となつたときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

日興アセットマネジメント

<636843>

【運用報告書の表記について】

- 原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	債組入比率		純資産額
		期騰	中落率	
11期(2020年10月12日)	円 10,025		% △0.0	% — 百万円 888
12期(2021年10月12日)	10,023		△0.0	— 1,125
13期(2022年10月12日)	10,022		△0.0	— 560
14期(2023年10月12日)	10,018		△0.0	— 458
15期(2024年10月15日)	10,023	0.0		61.8 437

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	債組入比率		券率
		騰	落率	
(期首) 2023年10月12日	円 10,018		% —	% —
10月末	10,018		0.0	—
11月末	10,018		0.0	—
12月末	10,017		△0.0	—
2024年1月末	10,017		△0.0	—
2月末	10,017		△0.0	—
3月末	10,017		△0.0	—
4月末	10,018		0.0	62.1
5月末	10,019		0.0	61.7
6月末	10,019		0.0	122.7
7月末	10,020		0.0	61.5
8月末	10,021		0.0	63.4
9月末	10,023		0.0	125.8
(期末) 2024年10月15日	10,023		0.0	61.8

(注) 謄落率は期首比です。

○運用経過

(2023年10月13日～2024年10月15日)

基準価額の推移

期間の初め10,018円の基準価額は、期間末に10,023円となり、騰落率は+0.0%となりました。

基準価額の変動要因

期間中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

<値上がり要因>

- 利息収入などを得たこと。

<値下がり要因>

- 無担保コール翌日物金利がマイナス圏で推移したこと（2024年3月中旬まで）。

(国内短期金利市況)

無担保コール翌日物金利は、期間の初めの-0.03%近辺から、日銀によるマイナス金利政策の下でコール市場でもマイナス圏での取引が続いたものの、2024年3月の金融政策決定会合においてマイナス金利政策の解除が決定されたことから、0.23%近辺で期間末を迎えることになりました。

国庫短期証券（T-B）3ヶ月物金利は、期間の初めの-0.21%近辺から、日銀による国債買入れの継続などを受けてマイナス圏での推移が続いたものの、2024年3月にはマイナス金利政策の解除が決定されたことから、0.00%近辺で期間末を迎えることになりました。

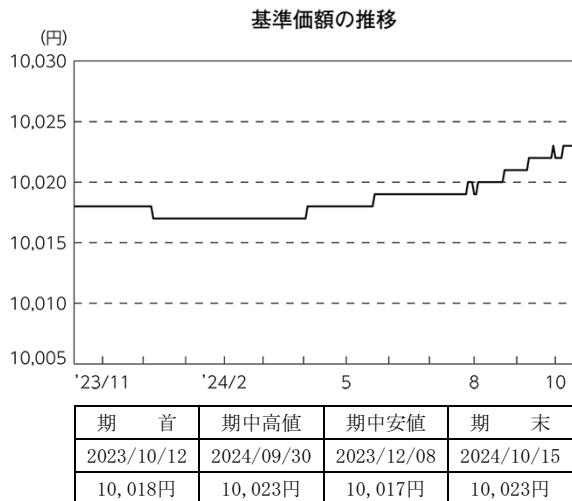
ポートフォリオ

運用の基本方針に従い、国庫短期証券の購入や現先取引、コール・ローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

○今後の運用方針

引き続き、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なう方針です。主要投資対象は原則として、わが国の国債および格付の高い公社債とし、それらの現先取引なども活用する方針です。また、コール・ローンや金銭信託などに投資することもあります。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。



○ 1万口当たりの費用明細

(2023年10月13日～2024年10月15日)

該当事項はございません。

○ 売買及び取引の状況

(2023年10月13日～2024年10月15日)

公社債

		買付額	売付額
国内	国債証券	千円 1,109,908	千円 — (840,000)

(注) 金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) ()内は償還による減少分です。

○ 利害関係人との取引状況等

(2023年10月13日～2024年10月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2023年10月13日～2024年10月15日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○ 組入資産の明細

(2024年10月15日現在)

国内公社債

(A) 国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区分	当期末						
	額面金額	評価額	組入比率	うちB級以下組入比率	残存期間別組入比率		
				%	5年以上	2年以上	2年末満
国債証券	千円 270,000	千円 270,001	% 61.8	% —	% —	% —	% 61.8
合計	270,000	270,001	61.8	—	—	—	61.8

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期 末			
	利 率	額 面 金 額	評 價 額	償 還 年 月 日
国債証券 第442回利付国債（2年）	% 0.005	千円 270,000	千円 270,001	2024/11/ 1
合 計		270,000	270,001	

○投資信託財産の構成

(2024年10月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 價 額	比 率
公社債	千円 270,001	% 61.7
コール・ローン等、その他	167,275	38.3
投資信託財産総額	437,276	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2024年10月15日現在)

項	目	当	期	末
(A) 資産				円
コード・ローン等			437,276,405	
公社債(評価額)			167,267,314	
未収利息			270,001,845	
前払費用			1,588	
5,658				
(B) 負債			221,097	
未払解約金			221,097	
(C) 純資産総額(A-B)			437,055,308	
元本			436,053,084	
次期繰越損益金			1,002,224	
(D) 受益権総口数			436,053,084口	
1万口当たり基準価額(C/D)			10,023円	

(注) 当ファンドの期首元本額は457,205,640円、期中追加設定元本額は1,538,188,292円、期中一部解約元本額は1,559,340,848円です。

(注) 2024年10月15日現在の元本の内訳は以下の通りです。

・グローバル・プロスペクティブ・ファンド	237,562,073円	・グリーン世銀債ファンド	1,280,738円
・中華圏株式ファンド(毎月分配型)	38,584,684円	・全世界超分散株式ファンド	1,167,920円
・グローバルC o C o 債ファンド 円ヘッジコース	33,634,245円	・アジアR E I T オープン(毎月分配型)	1,014,121円
・グローバルC o C o 債ファンド ヘッジなしコース	30,989,423円	・日興マネー・アカウント・ファンド	991,460円
・エマージング・ハイ・イールド・ボンド・ファンド(マネーブールファンド)	11,116,700円	・S M B C ・日興・世銀債ファンド	735,767円
・エマージング・プラス(マネーブールファンド)	9,867,236円	・エマージング・プラス・円戦略コース	632,814円
・アジア社債ファンド Bコース(為替ヘッジなし)	8,603,589円	・欧州社債ファンド Bコース(為替ヘッジなし)	493,868円
・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	6,991,228円	・ビムコUSハイインカム・ローン・ファンド(毎月分配型)為替ヘッジあり	464,211円
・ビッグデータ新興国小型株ファンド(1年決算型)	6,370,940円	・世界標準債券ファンド(1年決算型)	257,210円
・インデックスファンドM L P(毎月分配型)	6,328,612円	・欧州社債ファンド Aコース(為替ヘッジあり)	170,279円
・エマージング・ハイ・イールド・ボンド・ファンド・ブラジルリアルコース	5,593,790円	・上場インデックスファンド海外新興国株式(MSCIエマージング)	99,902円
・アジア・ヘルスケア株式ファンド	5,344,019円	・上場インデックスファンド海外先進国株式(MSCI-KOKUSAI)	19,997円
・世界標準債券ファンド	5,191,662円	・上場インデックスファンド米国株式(S&P500)	19,983円
・インド株式フォーカス(奇数月分配型)	2,872,528円	・上場インデックスファンド豪州リート(S&P/ASX200 A-REIT)	19,977円
・グローバル株式トップフォーカス	2,846,134円	・上場インデックスファンド新興国債券	9,981円
・エマージング・プラス・成長戦略コース	2,706,787円	・上場インデックスファンドフランス国債(為替ヘッジなし)	9,979円
・ビムコUSハイインカム・ローン・ファンド(毎月分配型)為替ヘッジなし	2,532,696円	・上場インデックスファンドフランス国債(為替ヘッジあり)	9,979円
・グローバル・ダイナミックヘッジ ^a	2,228,627円	・上場インデックスファンド豪州国債(為替ヘッジあり)	9,978円
・アジア社債ファンド Aコース(為替ヘッジあり)	2,218,763円	・上場インデックスファンド豪州国債(為替ヘッジなし)	9,978円
・アジアリートファンド(毎月分配型)	2,060,809円	・上場インデックスファンド米国株式(S&P500)為替ヘッジあり	9,967円
・インデックスファンドM L P(1年決算型)	1,773,909円	・上場インデックスファンド米国債券(為替ヘッジなし)	9,958円
・D C 世界株式・厳選投資ファンド	1,724,483円	・上場インデックスファンド米国債券(為替ヘッジあり)	9,958円
・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>(毎月分配型)	1,462,122円		

(注) 1口当たり純資産額は1.0023円です。

○損益の状況

(2023年10月13日～2024年10月15日)

項	目	当	期
			円
(A) 配当等収益		144,077	
受取利息		163,324	
支払利息	△	19,247	
(B) 有価証券売買損益		93,845	
売買益		152,596	
売買損	△	58,751	
(C) 当期損益金(A+B)		237,922	
(D) 前期繰越損益金		806,434	
(E) 追加信託差損益金		2,619,859	
(F) 解約差損益金		△2,661,991	
(G) 計(C+D+E+F)		1,002,224	
次期繰越損益金(G)		1,002,224	

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約額を差し引いた差額分をいいます。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○お知らせ

約款変更について

2023年10月13日から2024年10月15日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。